

平成27年7月15日

## 管内研究発表会を開催！

～パネル展「インフラのストック効果」他も開催！～

毎年開催している「管内技術・業務研究発表会」を開催します。

今年で15回目を迎えた発表会では、昨年、大きな被害をもたらした台風11号の対応や豪雪対応などの災害対応を初め、ソフト施策による渋滞解消策など、45題の発表が行われます。

また、23日午後には、昨年の建設フェアで小型無人航空機を飛ばすなど、注目技術賞を受賞した新技術の講演『技術開発・新技術発表会』も開催されます。

アイプラザでは、『パネル展「インフラのストック効果」「忘れない～東日本大震災の記憶をいつまでも～」「建設リサイクル』も併せて開催します。

入場は無料で、一般の方の聴講も可能です。

1. 日 時：平成27年7月22日（水）～23日（木）

※災害対応等で、予備日（7月29日、30日）に開催することがあります。

2. 場 所：高松サンポート合同庁舎(高松市サンポート3番33号)

●第1会場【アイホール】 ●第2会場【1306・1307会議室】

●パネル展【アイプラザ】

3. 内 容：発表課題・・・・・・・・・・・・・・・・45課題

（整備局41、徳島県1、（独）水資源機構1、西日本高速道路（株）2）

※詳細はプログラムをご参照下さい。

※四国地方整備局管内技術・業務研究発表会

四国の社会資本整備等に係る調査・研究成果を発表・意見交換し、技術力の向上や行政への反映を行うことを目的に毎年、四国地方整備局が開催している。

（お問い合わせ先）

◎：主たる問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

企画部 技術企画官 いしい しょうじ  
石井 譲治

◎企画部 企画課長補佐 ほりけ ただし  
堀家 正

TEL：087-811-8308（企画課直通）

平成27年度 四国地方整備局管内

# 技術・業務研究発表会

日時：平成27年7月22日（水）・23日（木）

場所：高松サンポート合同庁舎

第1会場【アイホール】

第2会場【1306・1307会議室】

※聴講希望者は事前申請が必要です。

※お車でご来場は出来ません（駐車場無）。

高松市サンポート3番33号

TEL087-851-8061(代)

低層棟 2階 第1会場  
【アイホール】

低層棟 1階 パネル展



13階 第2会場(※)  
【1306・1307会議室】

※13階会場への入場は、  
1F「入館受付」にて  
臨時入館票を入手してください。

低層棟2階



# 平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 プログラム

7/22(水)

## 第1会場【アイホール】

9:00	開会	
9:00～ 9:10	開会挨拶	
9:20～10:32	イノベーション	4課題
10:42～11:36	イノベーション	3課題
13:00～14:12	イノベーション	4課題
14:22～15:16	イノベーション	3課題
15:21～16:15	イノベーション	3課題

## 第2会場【1306・1307会議室】

9:20～10:32	アカウントビリティ	4課題
10:42～11:36	アカウントビリティ	3課題
13:00～13:54	アカウントビリティ	3課題
14:04～14:58	アカウントビリティ	3課題

7/23(木)

## 第1会場【アイホール】

9:00～10:12	一般(安全・安心)	4課題
10:22～11:34	一般(安全・安心)	4課題

## 第2会場【1306・1307会議室】

9:00～9:54	一般(交流・連携) 一般(人と自然)	2課題 1課題
10:22～11:34	一般(業務改善等)	4課題

### 《技術開発・新技術発表会》13:00～15:00

#### 第I部 技術開発発表会

「近赤外分光法を用いた微破壊でのポリマーセメント系  
断面補修材の劣化度調査手法の提案」

徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部

塚越 雅幸 助教

「大規模災害時における建設業の早期復旧作業配分  
策定支援に関する調査研究」

香川大学 危機管理研究センター

白木 渡 特任教授・センター長

#### 第II部 新技術発表会

建設フェア2014 注目技術賞授賞 新技術発表

15:10～15:20	講評
15:20～15:35	表彰式
15:35～15:45	閉会挨拶
15:45	閉会
記念写真撮影(受賞者、次長、企画部長)	

～発表会開催期間中アイプラザにて開催～

### 《 パネル展 》

- ・「インフラのストック効果」
- ・「忘れない  
～東日本大震災の記憶をいつまでも～」
- ・「建設リサイクル」

# 平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 発表リスト

## 7月22日(水) 第1会場【アイホール】

部門	頁NO	発表課題名	発表者		
			所属	役職	氏名
<b>インベーション部門</b>					
<b>9:20～10:32</b>					
I-1		今治道路における自然由来重金属等の対策について	四国地方整備局 松山河川国道事務所 工務第二課 工務第一係	係員	成田 学
I-5		津波避難誘導への道路事業における電気通信設備活用の可能性検討について	四国地方整備局 中村河川国道事務所 調査課 電気通信係	係員	山内 貴雄
I-9		昇開式可動橋 加賀須野橋の完成について	徳島県東部県土整備局 道路整備第二担当	係長	岡 道治
I-13		排水性舗装(透水性舗装)の品質確保に関する検討(中間報告)	四国地方整備局 四国技術事務所 防災・技術課 技術係	技術係長	和田 孝之
<b>10:42～11:36</b>					
I-17		仁淀川町管理「大渡ダム大橋」の直轄診断及び修繕代行について	四国地方整備局 土佐国道事務所 道路保全課 修繕係	係員	北川 工嗣
I-21		車両重量自動計測装置を活用した大型車両の通行の適正化について	四国地方整備局 香川河川国道事務所 防災課 防災情報係	係員	菅生 瑞稀
I-25		道路構造物における長期品質確保の取り組みについて	四国地方整備局 道路部 道路工事課 道路分析評価係	道路分析評価係長	小原 和彦
<b>13:00～14:12</b>					
I-29		善徳地区における地震時地すべり挙動解析の検討	四国地方整備局 四国山地砂防事務所 調査課 地すべり調査係	係員	山崎 久美子
I-33		空輸対応型不整地運搬車の開発	四国地方整備局 四国技術事務所 施工調査・技術活用課	施工調査・ 技術活用課長	元木 真二
I-37		鹿野川ダム改造事業におけるトンネル洪水吐機械設備工事の概要報告	四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所 事業計画課	係長	東 智
I-41		肱川の水質改善に向けた鹿野川ダムの取り組みについて	四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所 調査設計課 調査係	係員	江田 裕隆
<b>14:22～15:16</b>					
I-45		高松空港における効果(大粒径アスファルト舗装)の報告	四国地方整備局 高松港湾・空港整備事務所 企画調整課 企画調整係	企画調整係長	川中 智加
I-49		徳島海陽沖GPS波浪計の再設置について	四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 工務課 工務係	係員	吉川 祐子
I-53		松山港外港地区泊地整備に伴う防波堤撤去について	四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所 保全課 保全係	保全係長	福永 義仁
<b>15:21～16:15</b>					
I-57		静的締固め工法における現場管理の簡易評価手法の検討	四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所	建設管理官	竹田 晃
I-61		派川那賀川における津波・高潮対応型陸閘ゲートの設置について	四国地方整備局 那賀川河川事務所 工務課	専門官	竹内 伸一
I-65		CバンドMPLレーダの整備について	四国地方整備局 企画部 情報通信技術課 情報システム係	情報システム係長	藤原 義教

## 7月23日(木) 第1会場【アイホール】

部門	頁NO	発表課題名	発表者		
			所属	役職	氏名
<b>一般部門(安全・安心に暮らせる四国づくり)</b>					
<b>9:00～10:12</b>					
I-69		加茂第一堤防工事(山口谷川箇所)における施工時の工夫と維持管理について	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 吉野川貞光出張所 管理第二係	管理第二係長	井上 博義
I-73		高知空港における地下施設の耐震対策工事について	四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所 保全課 保全係	係員	廣瀬 幸樹
I-77		高速道路における災害対応力強化に向けた体制構築について	西日本高速道路(株)四国支社 保全サービス事業部 施設計画課	担当	井上 雅樹
I-81		地域の暮らしを災害から守り快適で安全なまちづくり ー上老松地区整備事業の竣工ー	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 工務第一課 河川工務係	係員	森田 頌康
<b>10:22～11:34</b>					
I-85		四国横断自動車道(阿南-徳島東)軟弱地盤における送水管対策について	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 工務第二課 道路工務第一係	係員	合谷 龍馬
I-89		一般国道11号吉野川大橋 鋼床版亀裂補修の経過報告 (四国の直轄として初めての取り組み)	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 徳島国道出張所 管理第二係	管理第二係長	長楽 英晴
I-93		宇和島道路保田法面の変状対策について	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 宇和島国道出張所 管理第二係	管理第二係長	中屋敷 誠司
I-97		高知南国道路の事業損失抑制に向けた工事の取り組み	四国地方整備局 土佐国道事務所 工務課 設計係	係員	西原 優太

# 平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 発表リスト

## 7月22日(水) 第2会場【1306・1307会議室】

部門	NO	発表課題名	発表者		
			所属	役職	氏名
<b>アカウントビリティ部門</b>					
<b>9:20～10:32</b>					
II-1		河川水辺の国勢調査(ダム湖版)における調査結果の報告	四国地方整備局 河川部 河川管理課 管理係	係員	藤井 秀徳
II-5		那賀川における平成26年8月台風11号出水の状況と今後の対応について	四国地方整備局 那賀川河川事務所 調査課 調査係	係員	高橋 恵理
II-9		土器川における大規模水害対策の取り組み事例の報告	四国地方整備局 香川河川国道事務所 計画課	専門職	豊島 真二
II-13		四万十川自然再生事業の歩みと今後の取組について	四国地方整備局 中村河川国道事務所 計画課 技術審査係	技術審査係長	岡崎 聡
<b>10:42～11:36</b>					
II-17		銅山川ダム群の弾力的管理に関する報告	四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所 管理課 管理係	係員	土居 翔太
II-21		洪水調節効果に関するリアルタイム公表の取り組み	独立行政法人水資源機構 池田総合管理所 総務課	主幹	柴田 健一
II-25		大規模工場集積エリアにおける減災対策	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 河川調査課 水防企画係	水防企画係長	矢野 泰敏
<b>13:00～13:54</b>					
II-29		波介川河口導流路の整備効果について	四国地方整備局 高知河川国道事務所 調査課 水防企画係	水防企画係長	新谷 大吾
II-33		宇和島道路の整備効果について	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 道路管理課 維持修繕係	係員	砂川 大和
II-37		「渋滞発生時間帯回避マップ」による渋滞対策について	四国地方整備局 徳島河川国道事務所 道路調査第一課 道路調査係	係員	西山 雄祐
<b>14:04～14:58</b>					
II-41		国道192号における雪害対応について	四国地方整備局 松山河川国道事務所 道路管理第二課 交通対策係	係員	星野 龍一郎
II-45		国道56号土佐市バイパス全線開通に係る広報について	四国地方整備局 高知河川国道事務所	建設監督官	石下 増美
II-49		徳島自動車道 上板SA(下り線)キッズエリア化の取り組みについて	西日本高速道路(株)四国支社 徳島高速道路事務所 施設課	担当	加西 敬祐

## 7月23日(木) 第2会場【1306・1307会議室】

部門	NO	発表課題名	発表者		
			所属	役職	氏名
<b>一般部門(交流・連携による活力ある四国づくり)</b>					
<b>9:00～9:36</b>					
II-53		大内白鳥BP・前山トンネルにおける硬質地山の掘削工法について	四国地方整備局 香川河川国道事務所	建設監督官	河原 研治
II-57		事業促進PPPを活用した道路事業推進の事例	四国地方整備局 土佐国道事務所 調査課 調査係	係員	泉 浩太郎
<b>一般部門(人と自然にやさしい四国づくり)</b>					
<b>9:36～9:54</b>					
II-65		石手川ダムの水質現象の変化に対する検討	四国地方整備局 松山河川国道事務所 石手川ダム管理支所 管理係	係員	落合 政志
<b>一般部門(業務改善等への取組)</b>					
<b>10:22～11:34</b>					
II-69		高知河川国道事務所 人材育成・技術力向上プロジェクトの取り組みとその成果	四国地方整備局 高知河川国道事務所 工務課	専門職	野町 浩
II-73		横瀬川ダムの事業監理に関する報告	四国地方整備局 中筋川総合開発工事事務所 工務課 工務係	工務係長	寛 泰昌
II-77		JIS認証事業所に対する補償事例について	四国地方整備局 大洲河川国道事務所 用地第二課	係長	荒木 執
II-81		権利取得裁決等に係る補償金の支払いを土地収用法第100条の2の規定に基づき行った事例について	四国地方整備局 土佐国道事務所 用地第二課 用地第一係	係員	松岡 浩平

平成27年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会

【部門構成】

部 門	項 目
<p>1. 【イノベーション部門】</p> <p>社会資本施設整備に関連する諸課題の解決に資する、官や民間等で開発された設計・施工の優れた技術を公共事業において積極的に活用した事例等イノベーションに資する技術の取組等を発表するもの。</p>	<p>○新技術の公共事業での活用、設計・施工の新たな工夫等</p>
<p>2. 【アカウントビリティ部門】</p> <p>公共事業の必要性や効果、合意形成等に関する取組のうち、国土交通行政と国民の距離を縮める観点で発表するもの。</p>	<p>2-1 特別課題 ○維持管理や災害対応に関する広報</p> <p>2-2 自由課題 ○合意形成、住民との協働、コミュニケーション等特別課題に含まないもの</p>
<p>3. 【一般部門】</p> <p>現場等での創意工夫や独創性があり、今後の汎用性が見込まれる技術・業務を発表するもの。</p> <p>※イノベーション部門やアカウントビリティ部門に含まないもの。</p>	<p>3-1 安全・安心に暮らせる四国づくり ○減災、防災等</p> <p>3-2 交流・連携による活力ある四国づくり ○高規格道路整備、ITS、渋滞緩和、港湾・空港整備、物流等</p> <p>3-3 人と自然にやさしい四国づくり ○景観配慮、環境保全、交通安全、バリアフリー等</p> <p>3-4 業務改善等への取組 ○法令、用地取得、補償等、業務の改善、効率化、人材育成等に関わるもの</p>